



広大な宇宙に 思いをはせて

8月4日(土)、入来町八重山高原の国立天文台周辺で、八重山高原星物語2007が開催されました。何十種類もの科学実験やミニ講演会、電波望遠鏡の施設公開など、さまざまな催しが行われ、家族連れなど約2000人が参加しました。

ペットボトルロケット大会では、樋脇小学校2年生の児童が125m飛ばして優勝。この日は科学の楽しさを体感し、また宇宙の神秘に触れる楽しい一日となりました。

夏の思い出 できました

7月29日(日)、東郷町で薩摩川内市観光協会主催の「歴史探訪と人形浄瑠璃観劇ぶどう狩りバスツアー」が行われました。

ツアーには県内から1000人を超える参加があり、午前中は本市の史跡・観光施設をバスで巡った後、鳥丸地区の観光農園でぶどう狩りを楽しみました。

午後からは、東郷温泉ゆつたり館で東郷文弥節人形浄瑠璃を観劇し、踊り手と一体となった人形の表現豊かな動きに参加者らは感動していました。



将来の名選手を 目指して!

7月28日(土)から8月7日(火)にかけて、市比野温泉杯サッカー大会が、同実行委員会主催により、丸山自然公園を主会場に盛大に開催されました。

少年・少女・中学生の部があり、各大会に、県内外から165チームが参加しました。

初日から天候にも恵まれ、選手らは、はつらつとグラウンドを駆け回り、熱戦が繰り広げられました。

また、観客席からは大きな歓声が上がっていました。

湖畔に響く 大輪の花火

8月7日(火)、蘭牟田池県立自然公園で、いむた池納涼花火大会が盛大に開催されました。

次々と、息もつかせず打ち上げられる連発花火や、ベッコウトンボをかたどった花火、大きな音を響かせ空を彩る大玉花火などが観客を魅了しました。

池を横断する全長1kmの大ナイアガラでは、池の岸から火が走り、池の上を横断し終わると歓声が上がりました。翌朝は池の環境美化のため市民によるクリーン作戦も行われました。

